

新ヒッグス勉強会第2回定例会

日時：7月28日（土）12:00から7月29日（日）16:00まで

場所：富山大学理学部A238教室

プログラム（最終）

7月28日（土）

座長 進藤哲央

12:00	初めに	兼村晋哉（富山大学）	20
12:20	LHCでのヒッグス探索	花垣和則（大阪大学）	40+20
13:20	将来加速器計画のヒッグスとテラスケール物理	藤井恵介（KEK）	40+20
14:20	休憩（10分）		
14:30	126GeVヒッグスと弱結合超対称ヒッグス模型	柿崎充（富山大学）	30+15
15:15	126GeVヒッグスと強結合超対称ヒッグス模型	山田敏史（東京大学）	30+15
16:00	126GeVヒッグスとコンポジット模型	菊田遥平（総研大）	25+15
16:40	LHC実験におけるヒッグス粒子の 質量再構成法（研究発表）	川端さやか（東北大学）	15+05
17:00	B物理とヒッグス	渡邊諒太郎（大阪大学）	20+10
17:30	勉強会初日終了		
座長 谷口裕幸			
17:40	特別セミナー	西脇健二（神戸大学）	50+10
19:30	懇親会		

7月29日（日）

座長 柿崎充

09:00	126GeVヒッグスと大統一模型	山下敏史（愛知医大）	25+15
09:40	付加的なヒッグス場のLHC、ILC現象論	津村浩二（名古屋大学）	25+15
10:20	ヒッグス物理と電弱バリオン数生成	進藤哲央（工学院大）	25+15
11:00	休憩（10分）		
11:10	ヒッグス物理と暗黒物質	鍋島偉宏（富山大学）	25+15
11:50	U(1)B-Lを伴う輻射逆シーソー模型の フェルミオン暗黒物質（研究発表）	藤間崇（金沢大）	15+05
12:10	126GeVヒッグスとプランクスケール物理： 階層性問題とTeVスケールB-L(研究発表)	磯暁(KEK)	15+05
座長 津村浩二			
12:30	昼食（70分）		
13:40	ヒッグス物理とニュートリノ（1）	柳生慶（国立中央大）	25+15
14:20	ヒッグス物理とニュートリノ（2）	杉山弘晃（富山大学）	25+15
15:00	休憩（10分）		
座長 兼村晋哉			
15:10	今後の活動について（ディスカッション）		50"
16:00	勉強会終了		